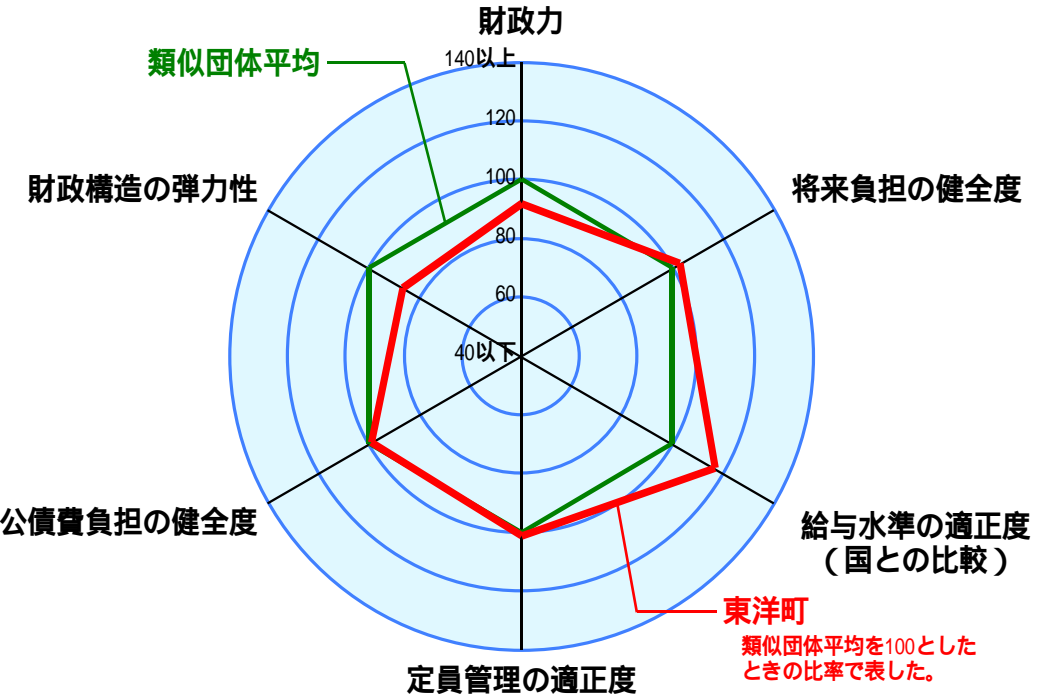
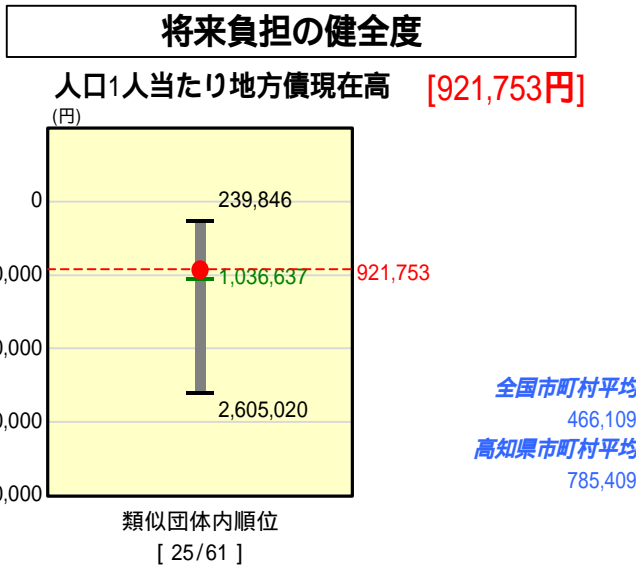
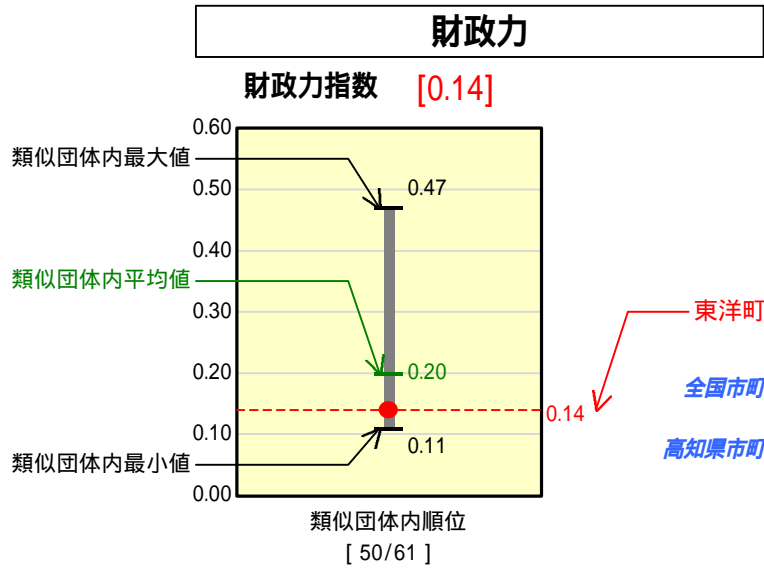


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

高知県 東洋町

| | |
|------|-----------------------|
| 人口 | 3,578人(H17.3.31現在) |
| 面積 | 74.09 km ² |
| 歳入総額 | 2,390,223千円 |
| 歳出総額 | 2,303,314千円 |
| 実質収支 | 79,858千円 |



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】
・0.14と類似団体平均を下回っているため投資的経費を抑制する等、歳出の徹底的な見直し(3年間で21%の縮減)、退職者不補充等による職員数の減による人件費の削減(3年間で22%減)を実施するとともに今後とも滞納額の圧縮など更なる徴収業務の強化に取り組む。

【経常収支比率】
・類似団体平均を上回っているため公債費の削減や新規採用の抑制による職員数の減(7人)、手当や給与の見直し等による人件費の削減など行財政改革への取組により義務的経費の削減に努める。

【起債制限比率】
・起債抑制策により類似団体平均を下回っており財政健全化計画により投資事業を抑制してきたことから元利償還金の増加は抑えられ、今後とも新規発行の抑制に努める。

【人口1人当たりの地方債現在高】
・類似団体平均を上回っており新規発行債の抑制を行い財政の健全化に努める。

【ラスパイルズ指数】
・平成16年度からの財政健全化計画に基づく職員の給与カット(特別職5%、一般職5%)の実施により類似団体平均を下回っており、今後も各種手当での見直しを行うなどより一層の給与の適正化に努める。

【人口1,000人当たり職員数】
・平成15年～17年において退職者が9人いるが、そのうち7人については補充を行わず、行政サービスを維持し、行政需要に対応しつつ類似団体平均の水準まで職員数を削減し、より適正な定員管理に努める。

